



## 農業生産法人 有田農産有限会社

代表取締役社長 有田 通文さん (39歳)

住所 大崎町仮宿 3459  
電話 76 - 3109  
従業員数 44人

### 「安心・安全・おいしいをお届けしたい。」



▲工場全景。右奥にあるのが大型冷蔵庫。  
平成10年 機械導入(洗浄機械・収穫機)  
平成13年8月 農業生産法人有田農産設立  
平成16年11月 大型冷蔵庫建設  
切り干し大根乾燥工場建設  
平成17年2月 エコファーマー  
有機JASマーク取得

**どんな会社ですか？**  
当社は、昭和57年に園芸農家として創業しました。その後、大型機械の導入や切り干し大根の乾燥工場などを建設し、規模拡大を図ってまいりました。  
平成13年に農業生産法人として組織変更を行い、めまぐるしく変化する社会情勢に伴う商品の多様化、ニーズに応えるため、社員一同、一丸となり、薬剤に頼らない土づくりにも取り組んでおります。  
現在、栽培している作物は、大根ごぼう、里いも、バレイシヨ、甘しょなどで、県内はもとより関西、東北方面などのスーパーや加工食品会社などにも出荷しています。  
今年の2月には、エコファーマーと有機JASの認証を取得することができました。今後も、より安全な『食文化』を目指し、より良い商品づくりに努めていきたいと思っております。



▲平成16年11月には、切り干し大根乾燥工場が完成。袋詰された製品は、県内外へ出荷されます。

#### 大崎についてひと言

市町村合併せずに、単独のまちとしてがんばっているなかで、ほかの市町村と比較しても、農業には力を入れている町だと思えます。

今後も、農業の町として確立し、大根といったら大崎町といわれるように、農作物の産地化を図っていかなければならないと思っております。そのためにも農家等に対して、いろいろな面で支援をしていただけたらと思えます。

#### あなたの夢(抱負)は？

国内の食料の自給率は、現在、約40%といわれており、政府は10年後に45%にするという目標を設定しています。

当社も、この目標に少しでも近づけるよう、今後も規模拡大を図っていき、まわりの農家もいっしょになって野菜の生産をしていければと思っております。



#### エコファーマーとは

持続性の高い農業生産方式の導入に関する法律に基づき、土づくり技術、化学肥料使用低減技術、化学合成農薬使用低減技術を一体的に導入する計画を立て、都道府県知事の認定を受けた農業者。

#### 有機JAS認証制度とは

農林水産大臣に登録した第三者機関(登録認定機関)が、有機農産物等の生産行程管理者(農家や農業生産法人等)や製造業者を認定し、認定を受けた者が、有機農産物や有機加工食品について、有機JAS規格に適合しているかどうかを格付けし、その結果、適合していると判断されたものに有機JASマークを付し、『有機』の表示ができる制度。